

第2回和木学園社会科見学報告書

～涼しいダムツアー～



1 和木学園社会科見学の目的

学園生（町民）が和木学園社会科見学を通じて、和木町と関わりの深い「ヒト・コト・モノ」に触れ、楽しみながら新たな気づき・交流・学習のきっかけとなることを目的とする。

2 第2回社会科見学の目的

ダムの役割を知ることを通して、弥栄ダムが和木町にどのように関わっているかを学ぶ。

3 見学日時・場所

日時：平成30年8月27日（月）8：30～11：30

場所：弥栄ダム 国土交通省中国地方整備局弥栄ダム管理所

4 参加者

学園生 一般・小学生含む24名

事務局 與三本高志 名越章博 光貞賢志

5 行程概要

和木町役場西側駐車場出発	8：30
弥栄ダム到着	9：00
ダムツアー開始	9：10～10：55
自由散策	10：55～11：10
ダム出発	11：15
和木町役場着	11：30

6 社会科見学の様子

○弥栄ダム資料室

ダムの役割と弥栄ダムの規模などについて弥栄ダム管理所 吉賀氏・長尾氏より説明を受ける。
ダム完成1990年。堤高120m、堤頂長540m（中国No.1）。発電7000世帯分。
常時、開場している。



○弥栄ダム管理制御室

ダム貯水位や雨量・河川データ、ゲート開度等をもとに、流入量・ダム放流量等のダム諸量を算出し、放流設備の操作を行う。

コンピューターで制御してあるが、計器をさわることにはできない。

漏水、地震、たわみ等の点検を常時行っている。

水温（ダム表面25℃、ダム底15℃）



続いて、堤へ

堤上から見ると大きなダムであることが分かる



うあ—— あしがすくむ・・・

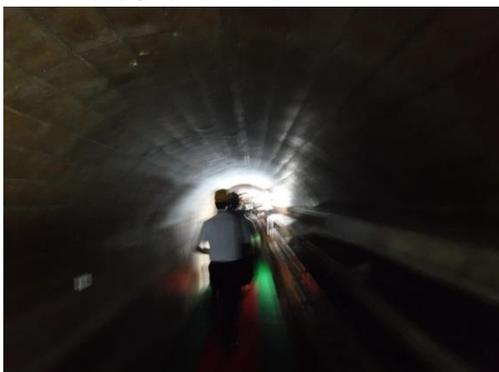
山口県と広島県との県境でパチリ！



いよいよ堤の体内へ 移動はエレベーターで約100m降下 すると 水温が影響して気温が低い。 涼しい・・・いやっ寒い！



もう少しで外に出る



外に出ました　そして見上げると・・・



下から見上げると　さらに大きさを実感する。



弥栄ダム（堤）を背景に記念撮影

参加者アンケート感想部分（原文のまま）

- 小学生 男 いろいろべんきょうできた。
- 小学生 男 いろんなところをくわしくおしえてくれた。
- 一般 女 ダムの中へ入れたことが良かったです。いろいろな機材の説明を聞くことができ勉強になりました。親子で参加させてもらったので、もっとダムの知識を深めていきたいです。
- 小学生 女 ダムの中に入れてよかった。ダムは、さむいんだなとおもった。
- 一般 女 今回のツアーで、ダムの大切さがあらためてわかりました。すずしかったです。
- 小学生 女 ふだんは見れないダムが見れた。ダムのそこがつめたいので、ダムの中がすずしかったです。
- 一般 男 説明が理解できた。
- 小学生 女 ふだんは見れないダムの中へ入れたこと。ダムのそこがつめたいので、ダムの中がすずしかったです。
- 一般 女 災害時の放水した場合のお話や、浸水域予測など、ハザードマップで見ていたはずの情報も、より身近なものとして聞くことができました。
- 小学生 男 すずしかったです。
- 一般 男 ダムの内部が見られて良かった。ダムの大きさもよく実感できた。
- 一般 男 少人数のため説明が良く聞こえた。
- 一般 女 ダムの中まで入ることができた。